

報告事項

第82期 事業報告 および 連結計算書類等 報告の件

平成26年6月24日
NECネットエスアイ株式会社

ネッツエスアイ東洋元従業員の不正行為について

事件概要

ネッツエスアイ東洋(連結子会社)の元従業員1名が不正な行為により、約8年間にわたり約15億円を着服したことが平成25年12月に発覚。

調査委員会による徹底的解明

当社は本件を厳粛に受け止め、直ちに当社社外役員をメンバーとした「調査委員会」を立ち上げ、事件の徹底的解明を実施。

ネットエスアイ東洋元従業員の不正行為について

調査委員会からの報告（指摘された問題点）

1. ネットエスアイ東洋の内部統制上の問題点

- 牽制機能が働きにくい企業風土
- 財務関連の業務フローの脆弱性

2. ネットエスアイ東洋のガバナンス上の問題点

- ガバナンス体制は整備されていたが、
監査室のリソース不足・監査内容は不十分

3. 親会社である当社の問題点

- 監査は行っていたものの、各子会社に応じた監査が実施されていなかった。

ネットエスアイ東洋元従業員の不正行為について

当社グループの管理体制強化に向けた再発防止策を実施

【主な実施項目】

1. コンプライアンス教育の強化

- 国内全グループ社員に対して社長説明会を実施（2014年2月～3月）

2. 経理・財務関連の機能・業務プロセスの見直し

- 業務プロセスの適正運用の徹底・強化（2014年2～3月）

3. グループとしての横断的人事ローテーションの実施

- 専門スタッフのローテーション実施（2014年4月）

4. 監査の強化

- 当社監査部の監査項目の見直し、人員増強（2014年4月）

5. グループ経営の強化

- 「グループ会社室」を新設し、子会社管理制度を整備（2014年4月）

ネットエスアイ東洋元従業員の不正行為について

本件不正行為を行った本人の処分

- 懲戒解雇
- 刑事告訴
- 損害賠償請求

会社側の処分

【ネットエスアイ東洋】

- 代表取締役、担当取締役 …… 辞任および報酬の一部自主返上
- 業務関与管理者(従業員) …… 懲戒処分

【当社】

- 代表取締役、担当取締役 …… 報酬の一部自主返上

「有価証券報告書」等の過年度修正を実施（平成26年2月14日）

〔対象書類〕（第77期第1四半期～第82期第2四半期）

四半期報告書、有価証券報告書、内部統制報告書

**引き続きコンプライアンスの強化を経営の最優先課題とし、
内部統制の一層の強化に取り組んでまいります。**

第82期(平成26年3月期)事業報告

事業環境

国内

- **政府の経済対策や金融政策による円高是正と株式市況の回復により、企業収益や個人消費の改善など、国内経済は徐々に回復へ**

海外

- **世界経済は、力強さには欠けるが緩やかな回復基調
また中国・アジアは景気減速、政情不安があるものの
海外投資を背景に着実に成長**

⇒ 当社の事業領域であるICT市場も分野ごとの濃淡はあるものの全体的に好調に推移

第82期 業績サマリー（連結損益計算書）

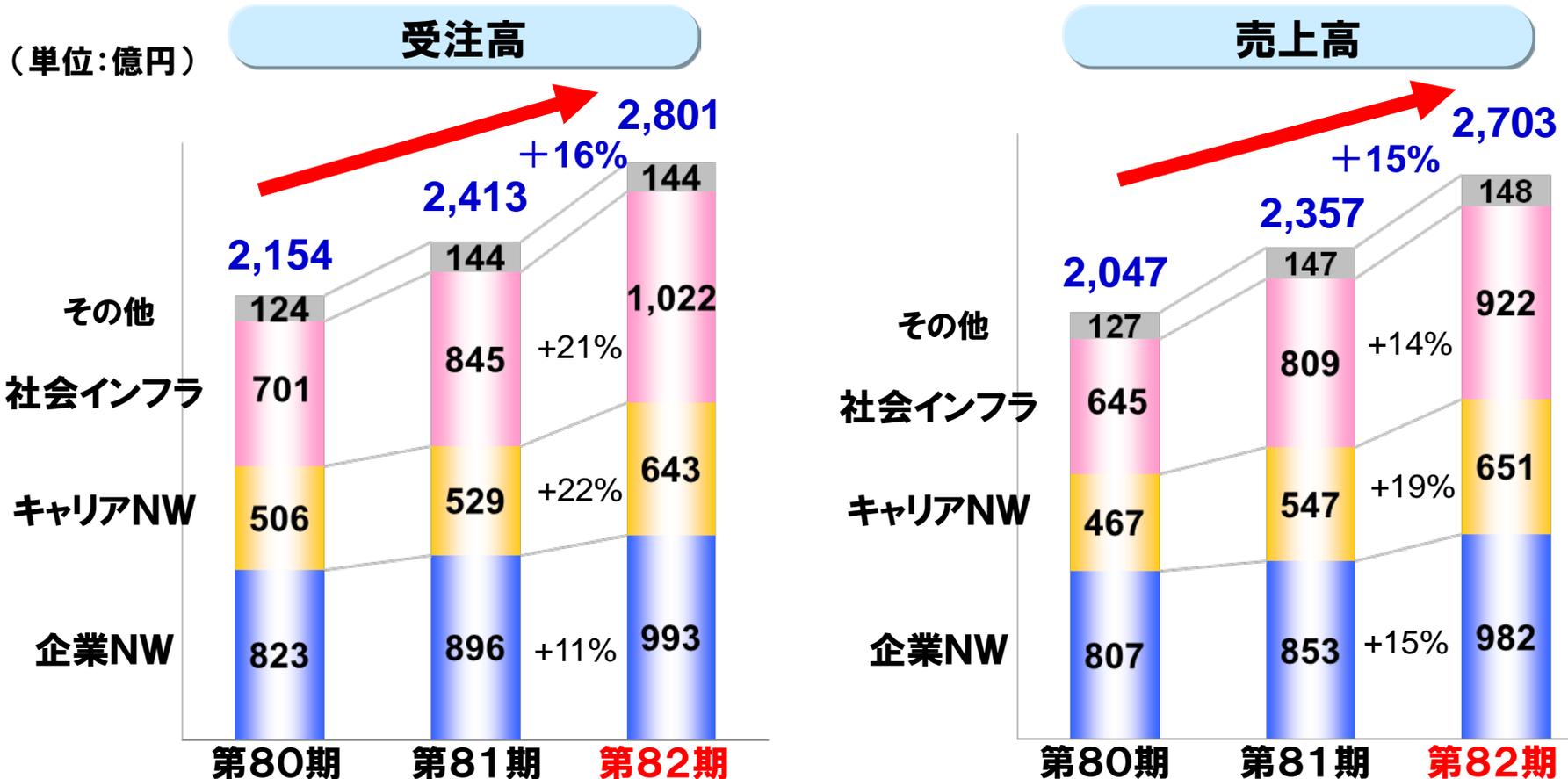
受注、売上、利益ともに過去最高の業績を達成

（単位：億円）

	第81期	第82期	前期差/比
受注高	2,413	2,801	+16%
売上高	2,357	2,703	+15%
営業利益 （営業利益率）	125 (5.3%)	144 (5.3%)	+19 0.0pt
当期純利益 （当期純利益率）	72 (3.1%)	83 (3.1%)	+10 0.0pt
R O E	8.8%	9.6%	+0.8pt
フリー・キャッシュ・フロー	△52	178	+230

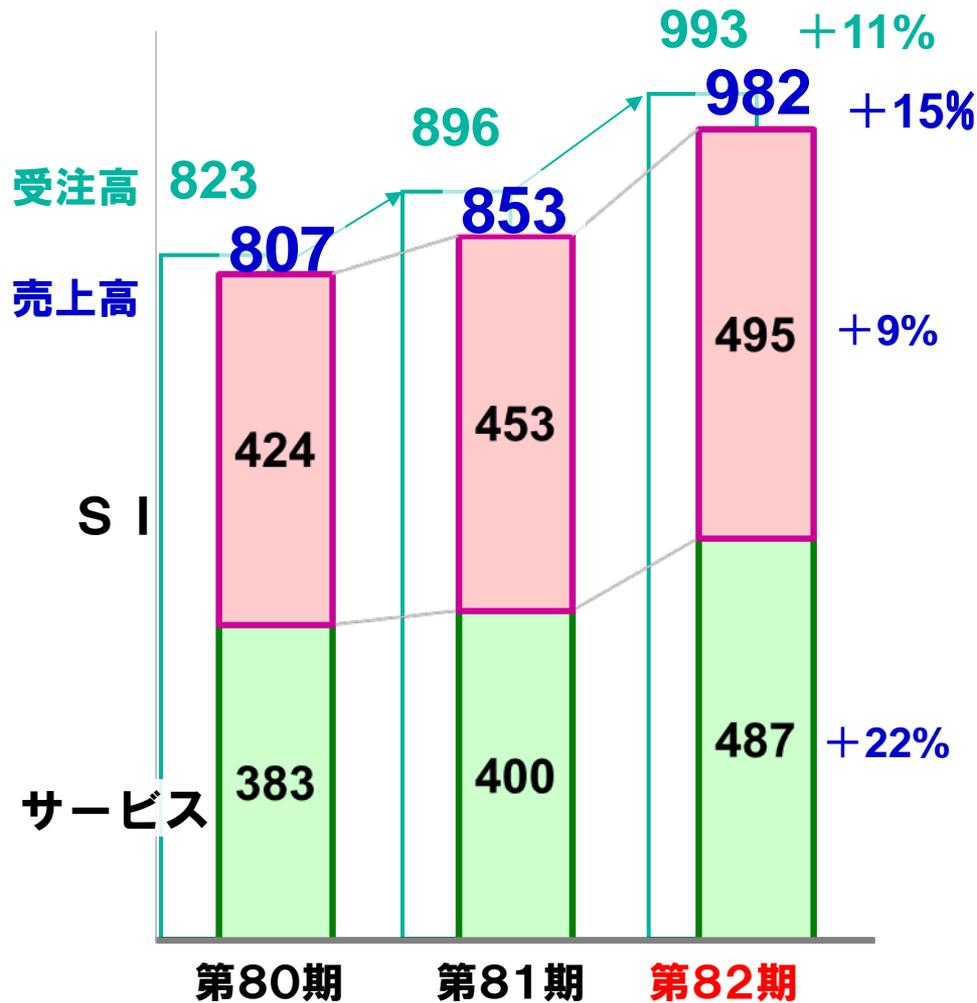
セグメント別売上高／受注高

社会インフラの拡大に加え、M & Aも業績に寄与し、
主要3セグメントで、受注・売上2桁成長を実現



企業ネットワーク事業

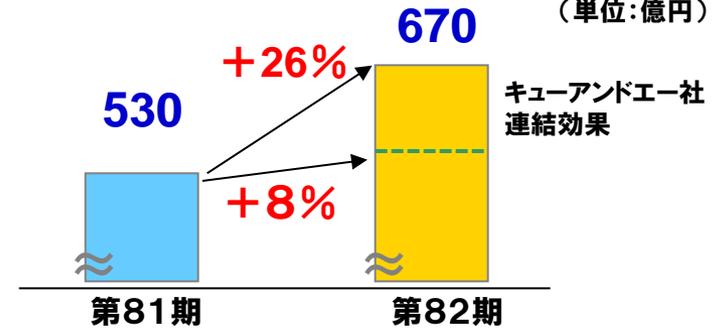
(単位:億円)



EmpoweredOffice (EO)事業* が伸長

EO事業 売上高

(単位:億円)



※情報通信とオフィス設備やデザインを組合わせたオフィス改革など、お客様の働き方の効率性、創造性を高める事業

- オフィス移転需要に積極対応
- 支社・支店EO化を推進し、地域企業、自治体向け強化
- サービス事業拡大のため、キューアンドエー社* を連結化

※PCやデジタル家電等の技術トラブルを、コールセンターやスタッフ派遣によりサポートするサービス会社

企業ネットワーク事業



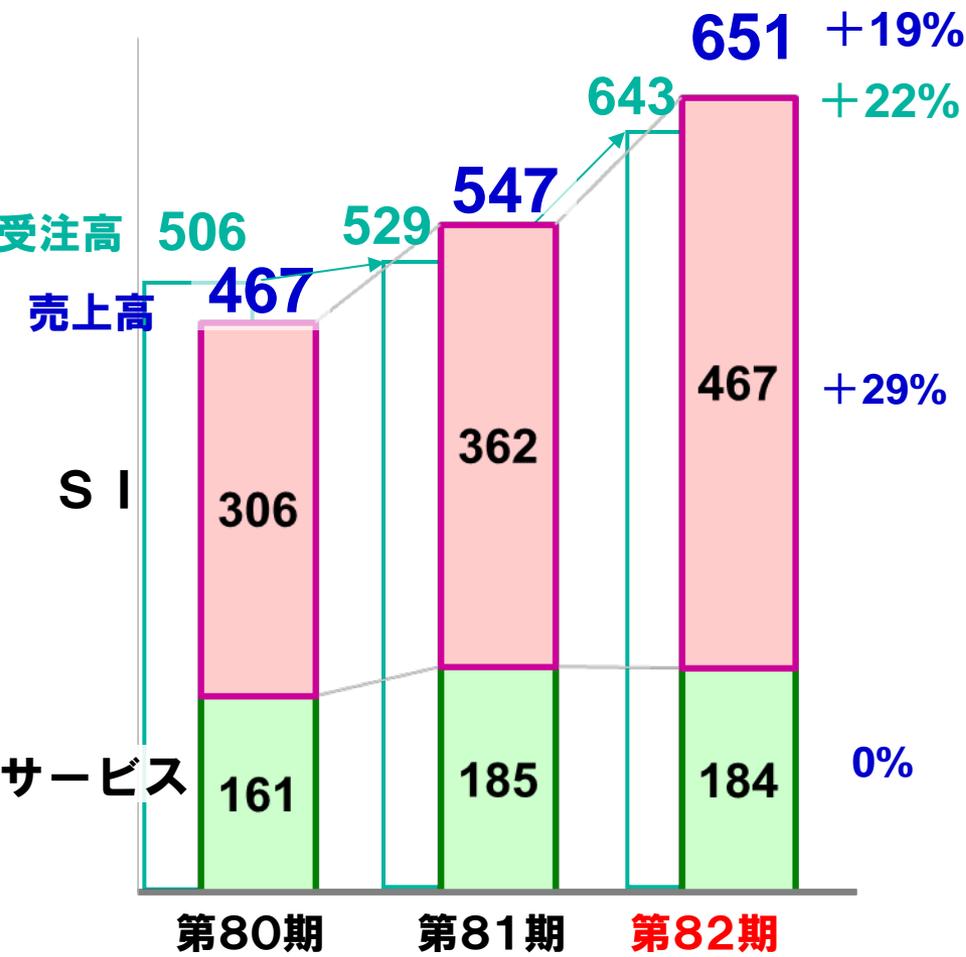
(支社・支店のEmpoweredOffice)



(キューアンドエー社:コールセンター)

キャリアネットワーク事業

(単位:億円)



M & Aが事業拡大に寄与

- 移動体基地局のSI・保守事業
※ 旧NECモバイルリングから承継
- NECマグナスコミュニケーションズ社
(のちほどトピックスにてご説明)

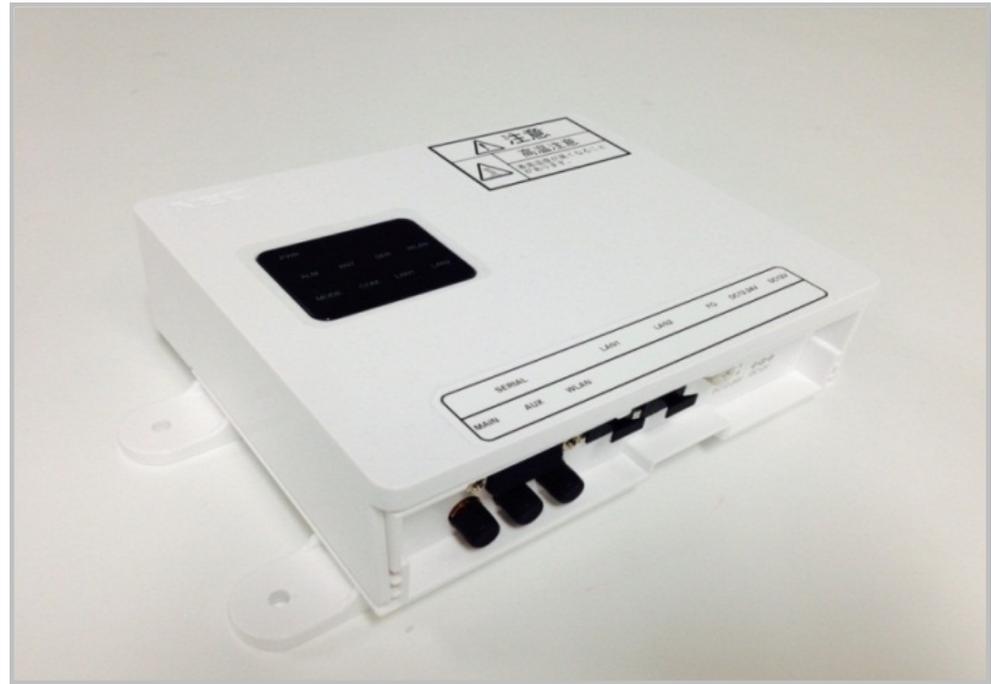
テクニカルアウトソーシング事業※は着実に拡大

- ※ 海外メーカー向けの総合技術サービス分野等
- 受入検査、機器調整、出荷配送、システム構築、運用・保守など

キャリアネットワーク事業



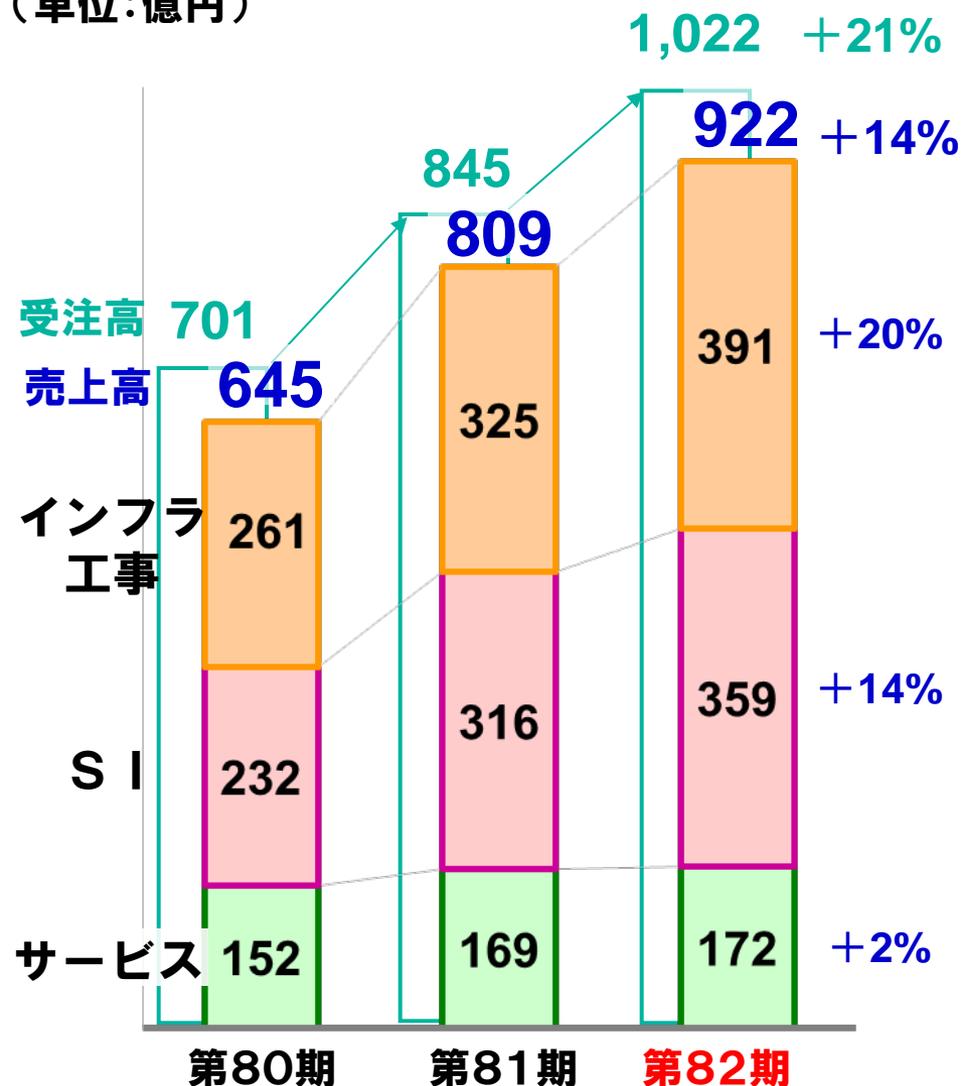
(通信事業者向けシステム)



(NECマグナスコミュニケーションズ社：
LTE用ネットワーク製品)

社会インフラ事業

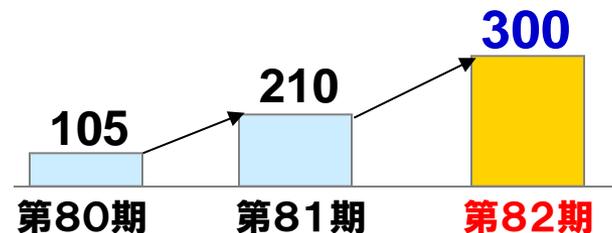
(単位:億円)



消防・防災システム等 公共投資増加に対応

消防・防災 受注実績

(単位:億円)



プラチナバンド対応で 基地局工事売上が増加

海外インフラ売上が拡大

- タイ: 移動体用通信網工事
- サウジアラビア:
石油プラント向け通信工事



(デジタル防災行政無線アンテナ)



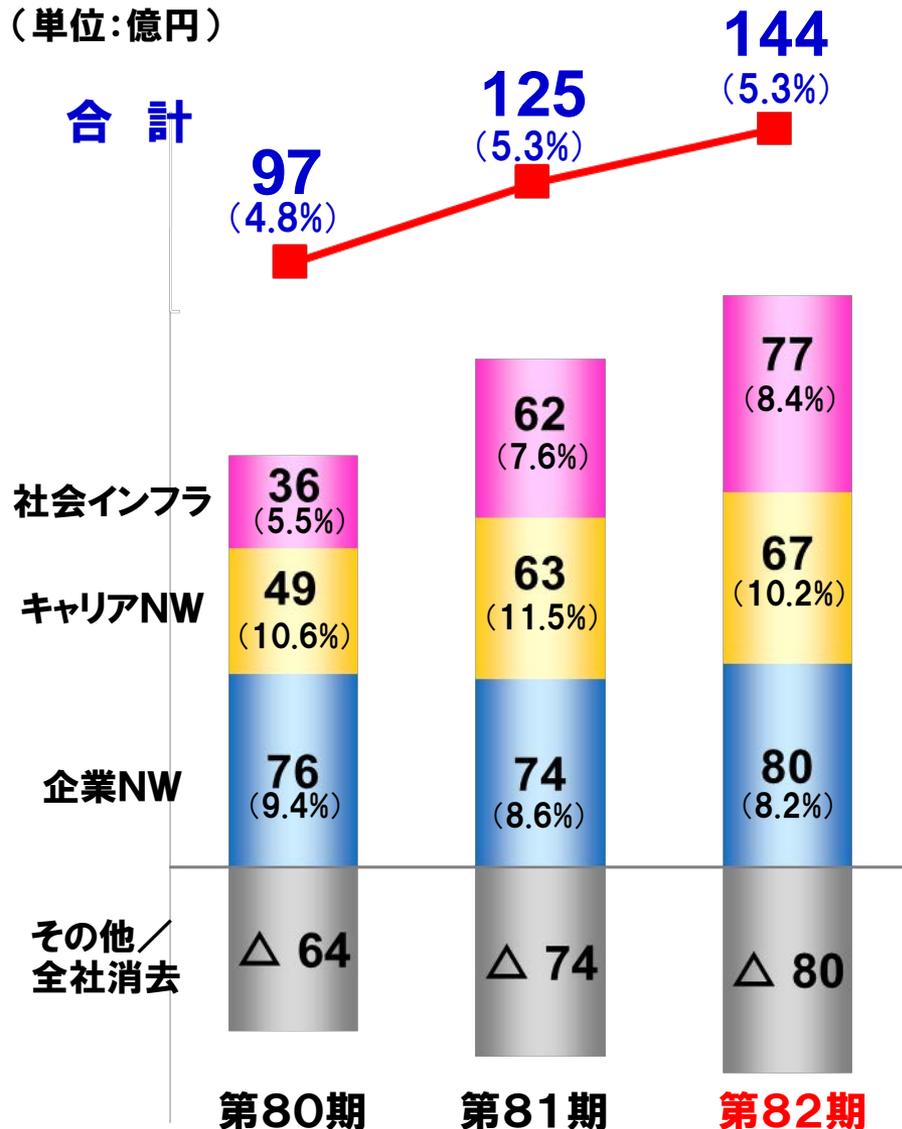
(タイ:移動体用通信網工事)



(携帯電話基地局 アンテナ工事)

セグメント別営業利益

(単位:億円)



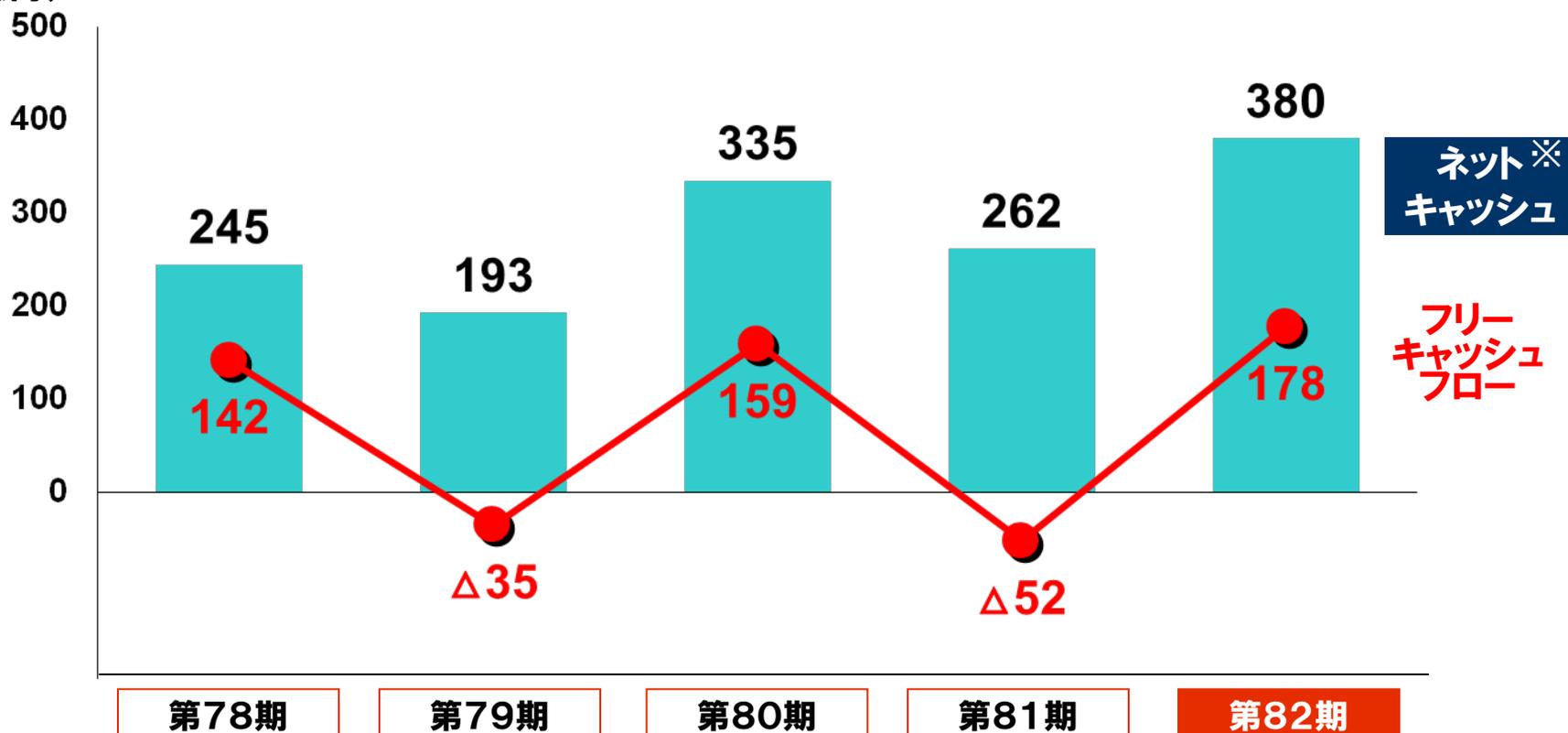
■ 主要3セグメントで増益し、過去最高益を達成

- 企業ネットワーク
 - ・売上増により増益
- キャリアネットワーク
 - ・M & A効果および効率化努力により増益
- 社会インフラ
 - ・売上増および原価率改善により大幅な増益
- その他/全社消去
 - ・支社・支店のEmpoweredOffice化などの戦略的費用が増加

キャッシュフロー

前年度売上の大型プロジェクトの回収により、
収支は大幅プラス

(単位:億円)



※ネットキャッシュ=現金および現金同等物-借入金

連結貸借対照表 (平成26年3月31日現在)

M & Aによる総資産増と会計制度の改正に伴い 自己資本比率は低下も、強固な財務基盤を維持

		第81期	第82期	増減	(単位:億円)
	現金及び現金同等物	303	444	141	
	受取手形及び売掛金	923	960	36	
	たな卸資産	104	82	△22	
	その他流動資産	81	88	6	
流動資産合計		1,412	1,574	162	
固定資産合計		263	317	54	
資産合計		1,675	1,891	216	
	買入債務	364	432	68	
	借入金	41	64	23	
	その他負債	410	503	93	
負債合計		815	999	184	
	株主資本合計	857	912	55	
	その他の包括利益累計額	△5	△37	△32	
	少数株主持分	7	17	9	
純資産合計		860	892	32	
負債純資産合計		1,675	1,891	216	
自己資本比率		50.9%	46.3%	△4.6pt	

第82期配当金

■ 年間配当60円を実施

- 年間配当額 前期比 +15円増

	1株当たりの年間配当金		
		中間	期末
第82期	60円	30円	30円

トピックス

グループ経営強化に向けた取り組み

NECマグナスコミュニケーションズの連結子会社化 (平成25年10月)

NECマグナスコミュニケーションズ株式会社

設立：1985年11月1日
本社：東京都港区三田一丁目4番28号 三田国際ビル
従業員数：310名
資本金：1億9,000万円
事業概要：通信機器、電子機器、ケーブルテレビジョン関連機器の企画開発、製造、システムインテグレーション、販売、据付工事および保守等



《 IP告知放送システム 》



《 産業用無線ルータ 》

グループ経営強化に向けた取り組み

■ NECマグナスコミュニケーションズ社との事業シナジーの深耕により、売上高拡大・企業価値向上をめざす

～期待されるシナジー～

- **社会インフラ市場向けのサービスの創造・拡大**
→ ケーブルテレビジョン顧客基盤や情報通信端末の活用
- **競争力のある商品を使ったサービス、ソリューションの提供**
→ 独自のネットワーク・セキュリティ技術を用いた商品開発力の活用
- **スケールメリットの享受**
→ 顧客基盤の拡大や資材調達面におけるスケールメリットの享受

新しい分野への取り組み

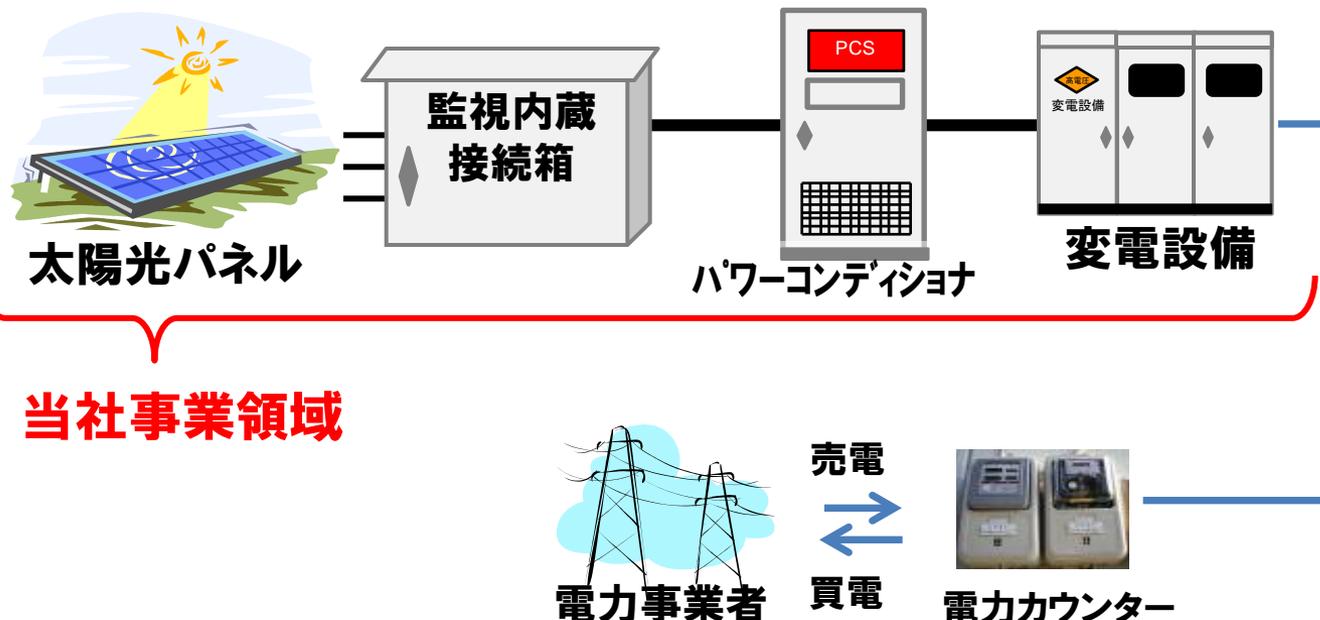
環境エネルギー事業

- ・ 太陽光発電システムの調査設計～施工保守
- ・ 蓄電池を活用したソリューション

当社
強み

すべてをお任せ頂ける「トータル力」
調査・設計から機器調達、施工・運用保守まで一貫して対応

◆システム構成(イメージ)



栃木県の工場跡地に設置された
太陽光発電システム

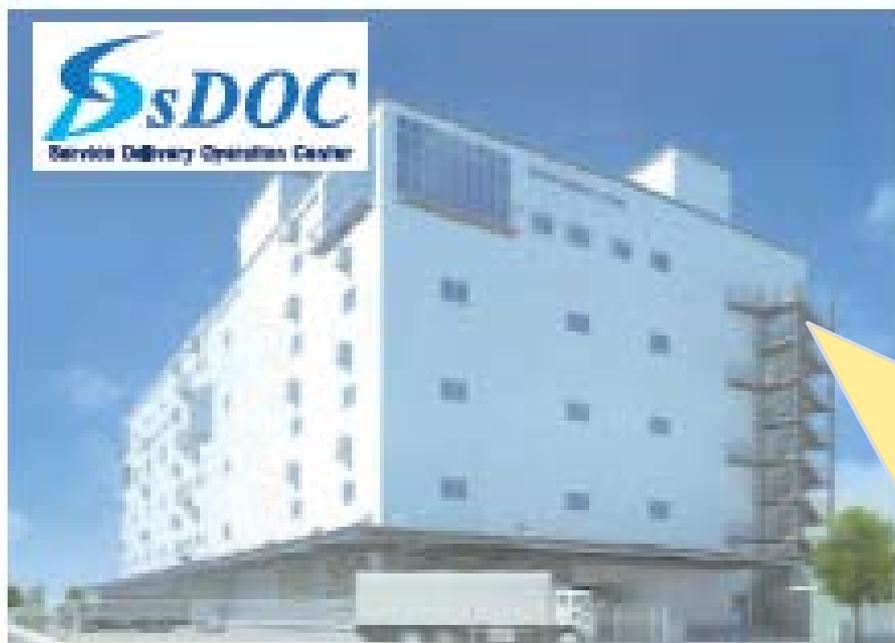


お客様へ高水準のサービス提供のための新たな取り組み

「総合テクニカルセンター」を開設（平成26年6月）

- 物流基盤集約のコストダウン効果による競争力強化
- 当社の持つ技術ノウハウをソリューション化してお客様にサービス提供することで、BPO※事業を拡大

※ 企業の業務処理の一部を外部へ委託すること。



IT・NW機器修理サービス



機器・保守パーツ配送サービス



システム構築・設定サービス



システム評価・検証サービス



CSR活動のご紹介

社会貢献活動の取り組みを継続

・東日本大震災 被災地支援活動

被災地復興支援



東北物産展の様子



・地域美化活動を定期的に実施

美化活動(九州支店・甲信越支店)



対処すべき課題

第83期(平成27年3月期)の事業環境

消費税増税による影響や、海外政治・経済状況など不安定な要素があるものの、政府の経済・金融政策の効果を背景に、足元の事業環境は堅調

● 企業ネットワーク

- ・国内のICT投資は、景気回復による本格化には至らぬも、緩やかな回復基調

● キャリアネットワーク

- ・トラフィック対策は高水準で継続すると見られるものの、機器・保守等含めた投資額全体としては不透明

● 社会インフラ

- ・消防・防災等の安心・安全等をテーマとした公共投資は継続

増収増益を着実に継続する

(単位:億円)

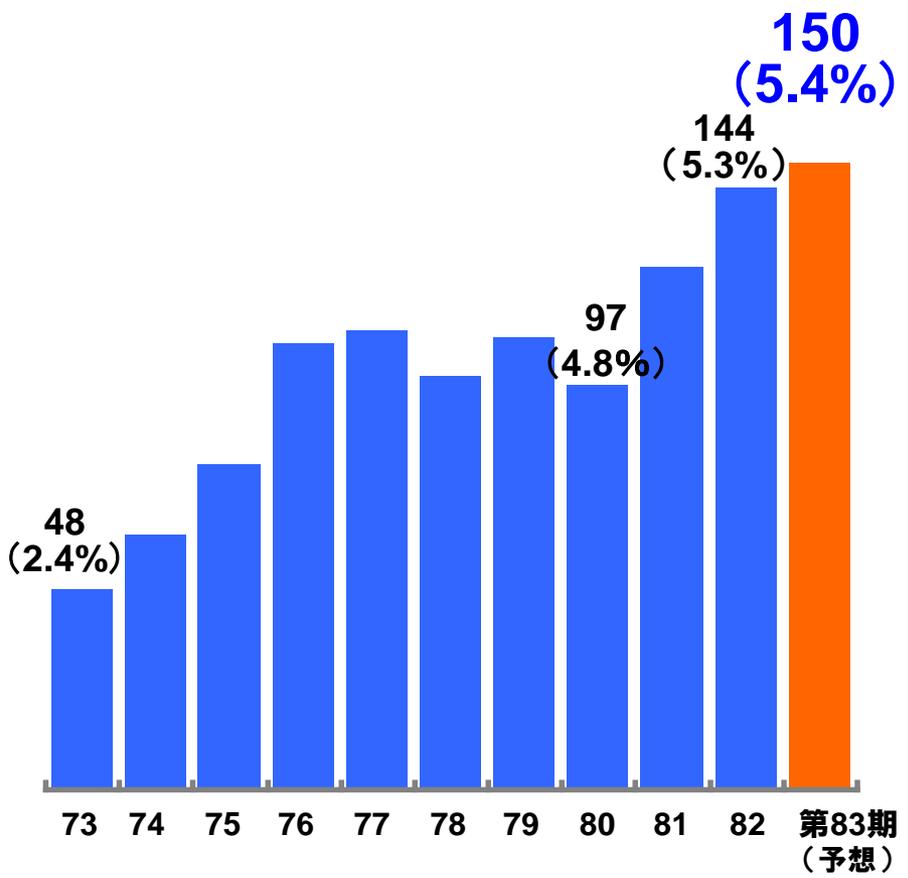
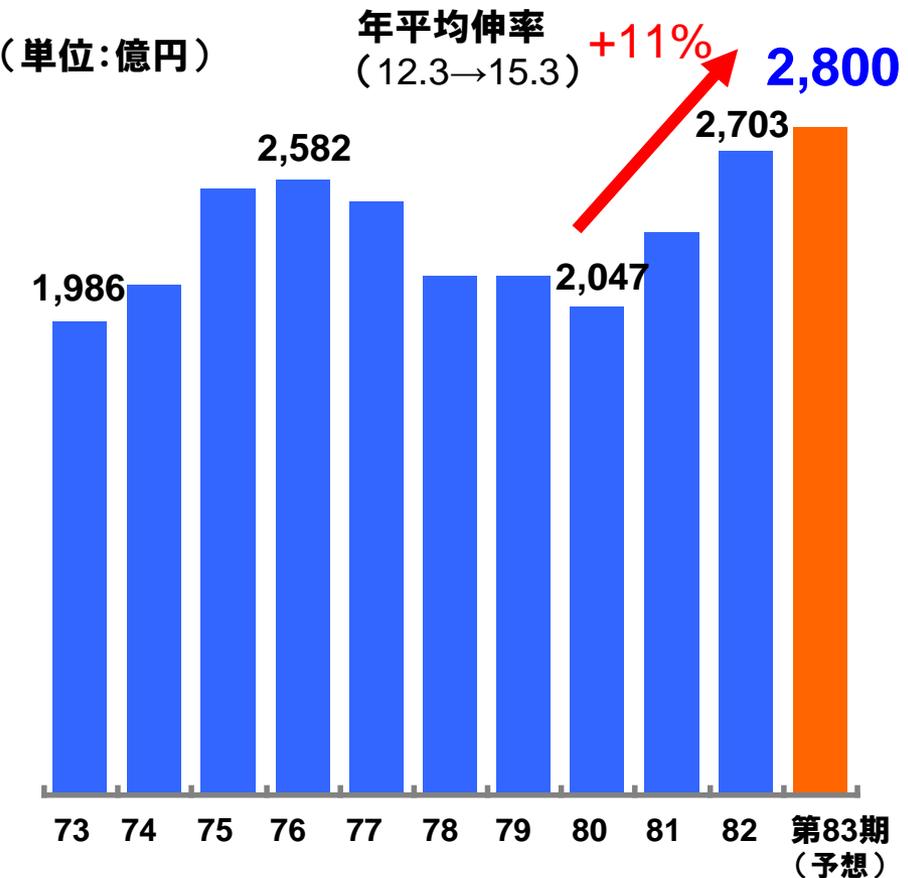
	第82期	第83期予想	前期比／差
売上高	2,703	2,800	+4%
営業利益	144	150	+6
(営業利益率)	(5.3%)	(5.4%)	+0.1pt
当期純利益	83	90	+7
(当期純利益率)	(3.1%)	(3.2%)	+0.1pt

第83期 事業計画

売上、利益ともに過去最高の更新を目指す

売上高

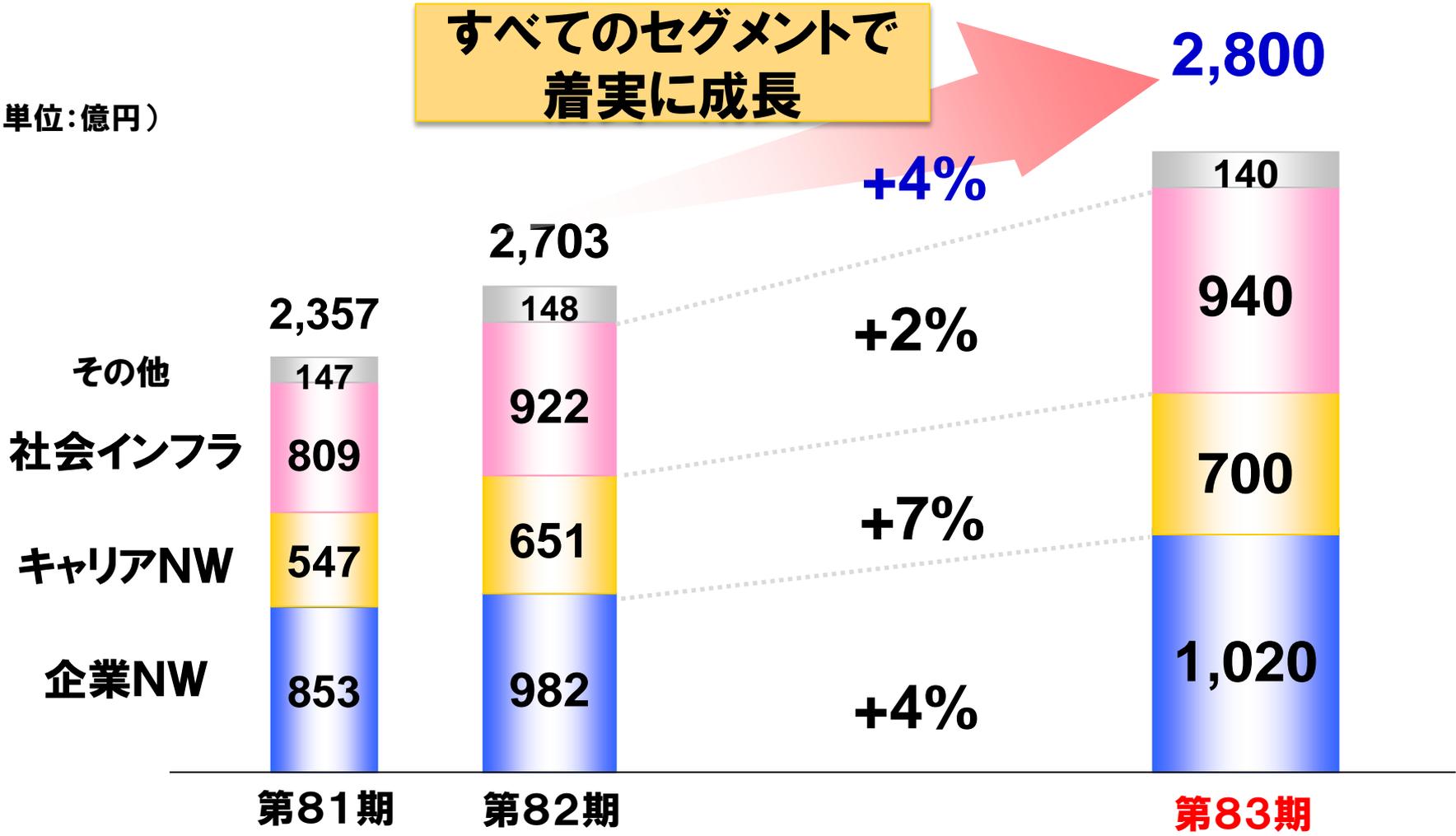
営業利益(率)



第83期 業績予想(セグメント別売上高)

すべてのセグメントで
着実に成長

(単位:億円)



第83期の事業遂行方針

コンプライアンス最優先の事業遂行

売上高の拡大

- 企業ネットワーク
 - ・ サービス事業とEmpoweredOffice事業の拡販
- キャリアネットワーク
 - ・ キャリア(通信事業者)マーケットの深耕 および
NECマグナスコミュニケーションズとのシナジー
- 社会インフラ
 - ・ 公共事業投資の積極的な取込み

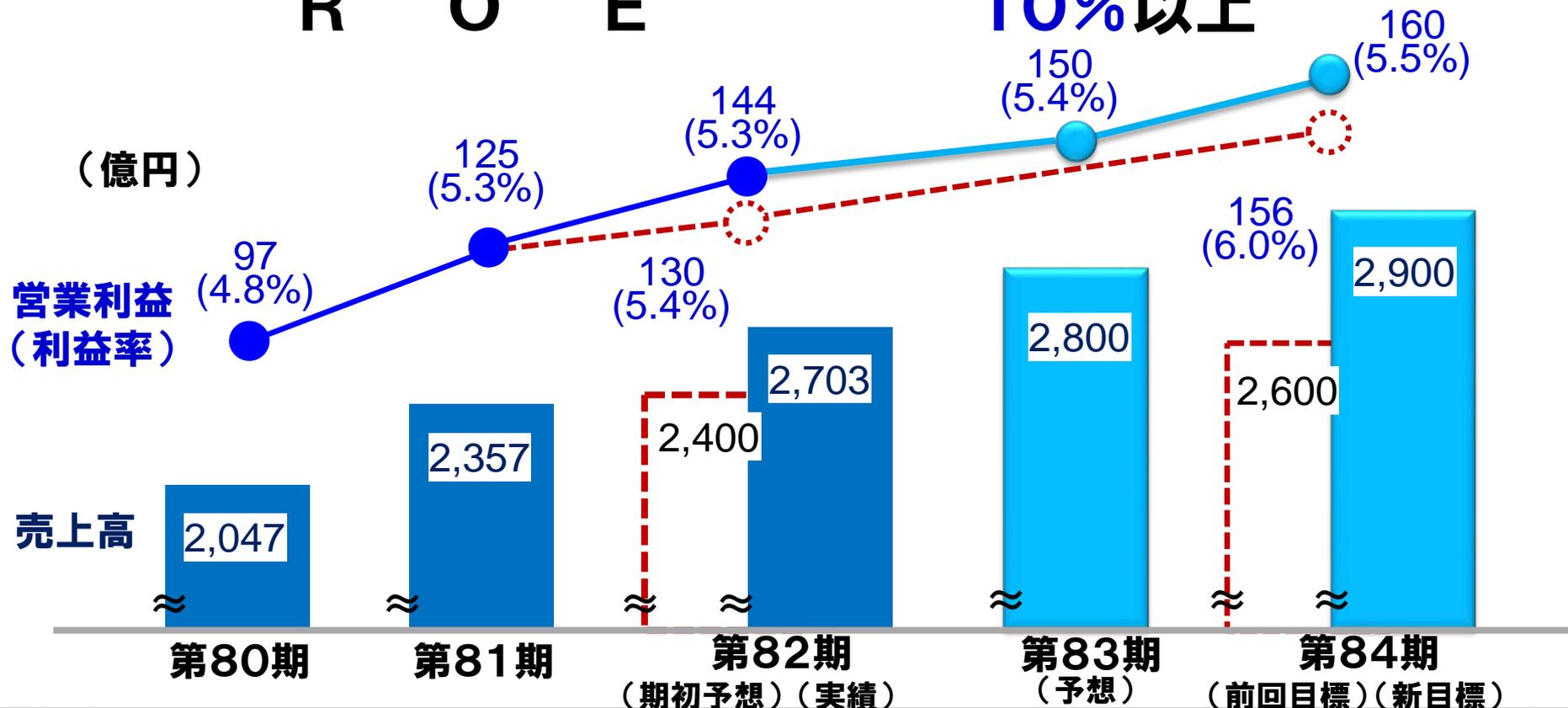
収益性の強化

- 原価改革の取組み加速
- 販売費および一般管理費の効率化

中期経営計画の新目標 <第84期目標>

売上高
営業利益
営業利益率
R O E

2,900億円以上
160億円以上
5.5%以上
10%以上





明日のコミュニケーションをデザインする

NEC

NEC ネットズエスアイ株式会社

www.nesic.co.jp